

# 須恵町公共施設個別施設計画

(令和3年度)



令和4年3月

須 恵 町



## 目次

<b>第1章 計画の概要</b>	<b>1</b>
1 計画の背景と目的.....	1
2 計画の位置づけ.....	2
3 計画期間.....	3
<b>第2章 計画対象施設</b>	<b>4</b>
1 対象施設の数量.....	4
2 築年数別整備状況.....	5
<b>第3章 施設の状態等の調査</b>	<b>6</b>
1 施設の状態等の調査（施設カルテの作成）.....	6
2 施設カルテの見方.....	7
<b>第4章 施設カルテ</b>	<b>8</b>
1 施設カルテ一覧.....	8
<b>第5章 対策の優先順位の考え方</b>	<b>12</b>
1 優先順位の考え方.....	12
<b>第6章 対策の実施方針</b>	<b>13</b>
1 施設点検の基本方針.....	13
2 長寿命化の基本方針.....	15
3 対策費用の試算.....	18
4 実施スケジュール（案）.....	23



# 第 1 章 計画の概要

## 1 計画の背景と目的

わが国では、高度経済成長期における急激な人口増加と社会環境の変化に伴い、教育施設、集会施設などの公共施設や道路・橋梁・上下水道などのインフラ施設の整備が進められてきました。しかし、その当時から建築された公共施設等の多くが築 30 年以上経過し、現在、全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。

一方で、多くの地方公共団体において財政状況が一層厳しさを増していくことに加え、人口減少や少子高齢化等の進行に伴う社会経済情勢の急激な変動により、公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されます。そのため、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点に立って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置や有効活用を進めていく必要があります。

このような中、国においては、平成 25 年（2013 年）11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）を策定し、公共施設等の老朽化対策への取り組みを始めました。また、平成 26 年（2014 年）4 月には、地方公共団体に対して「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」を通知し、「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。

本町においては、近年全国的に人口減少社会が進展するなかで、福岡都市圏であることの優位性を活かし、人口の増加を続けてきました。その背景には、さまざま公共施設や、インフラ設備を整備することで住民のニーズに対応してきたことも一つの要因として考えられます。

しなしながら、これらの公共施設等は、今後、次々と更新時期を迎えることとなり、安全面や機能面において改善を図るため、多額の改修・建替え費用が必要となります。

少子高齢化や全国的な人口減少が進行している中で、税収の減少や社会保障費の増加等が見込まれることから、今ある施設等全てを保有し、安全・安心に維持し続けることは不可能と考えられます。

こうした状況を踏まえ、本町では、今後の人口や財政状況等の見通しに関する把握・分析と、公共施設等の現状や将来にわたって必要な更新費用等の調査・検討を重ねた上で、公共施設等の維持管理に関する基本方針等を盛り込んだ「須恵町公共施設等総合管理計画」（以下、「公共施設等総合管理計画」という）を平成 29 年（2017 年）3 月に策定しました。また、一部の施設において、令和元年度に公共施設個別施設計画を策定しました。

※以降 上述、公共施設個別施設計画は「公共施設個別施設計画（令和元年度）」と表記します。

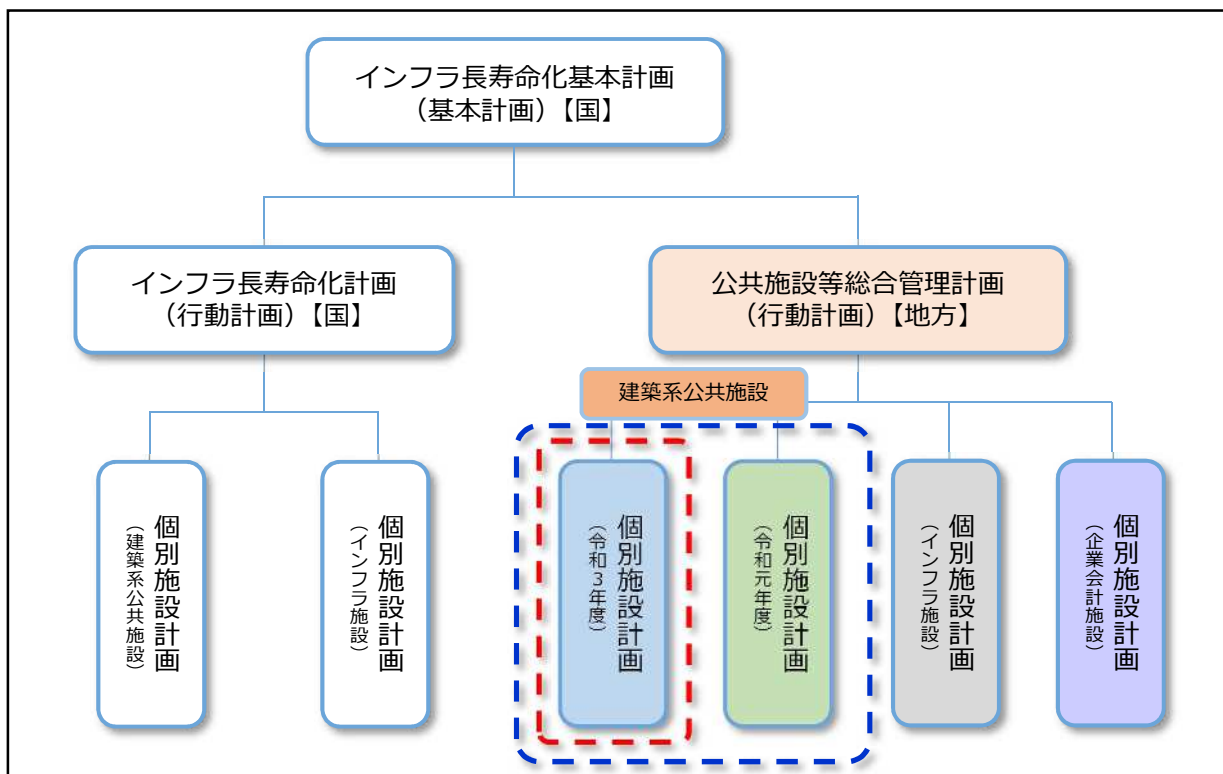
本計画は、公共施設等総合管理計画で定めた基本方針に基づき、計画的かつ全庁的な公共施設マネジメントに取り組むべく、個別施設ごとの現状と課題の整理及び今後の方向性等を検討し、各施設の具体的な対応方針を定める「個別施設計画」として策定したものです。

## 2 計画の位置づけ

本計画は、公共施設等総合管理計画の下位計画として、国のインフラ長寿命化基本計画の体系における「個別施設計画」として位置づけます。長期的な視点をもって、更新や長寿命化等の対策内容や実施時期、対策費用等について、施設毎に指針を示します。

なお、公共施設個別施設計画（令和元年度）と区別するため、本計画は公共施設個別施設計画（令和3年度）とします。

<計画の位置づけ>



本計画では、施設カルテは個別施設計画（令和元年度）策定分も作成します。

※赤破線枠：計画書範囲 ※青破線枠：施設カルテ作成範囲

### 3 計画期間

本計画の計画期間は、公共施設等総合管理計画の計画期間との整合性の観点から、令和3年度（2021年度）から令和18年度（2036年度）までの16年間とします。

また、本計画は、公共施設等総合管理計画及び公共施設個別施設計画（令和元年度）、各課の個別計画、事業計画との整合を図るとともに、制度改正や財政状況・地域環境の変化等、計画の前提条件に変更が生じた場合には、必要に応じて適宜見直しを行います。

なお、対策費用の試算期間は、長期的な行財政運営の参考とするため40年とします。

<計画期間>

計 画	H28 2016 年度	H29 2017 年度	~	R01 2019 年度	~	R03 2021 年度	R04 2022 年度	~	R08 2026 年度	R09 2027 年度	~	R18 2036 年度
<b>須恵町公共施設等 総合管理計画</b> (計画期間：20年間)	策定											
計画期間：H29（2017）～R18（2036） ※10年ごとに評価・見直し												
<b>須恵町公共施設 個別施設計画 （令和元年度）</b> (計画期間：10年間)			策定									
計画期間：H29（2017）～R8（2026）												
<b>須恵町公共施設 個別施設計画 （令和3年度）</b> (計画期間：16年間)						策定						
計画期間：R03（2021）～R18（2036）												

※赤線：須恵町公共施設等総合管理計画の見直し時期

## 第2章 計画対象施設

### 1 対象施設の数量

本計画で扱う対象施設は、全39施設（62棟）で延床面積の合計は21,985.42㎡です。

対象施設の数及び面積等は以下の一覧のとおりです。

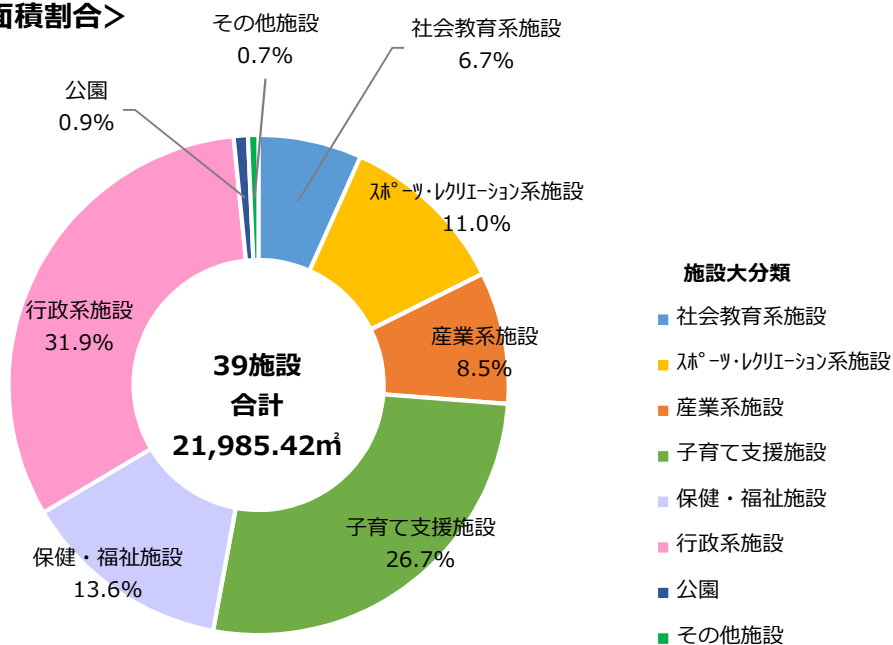
※本計画では、公共施設個別施設計画（令和元年度）対象施設は含みません。

<対象施設数一覧>

令和2年度（2020年度）末時点

施設分類		施設数	建物数 (棟)	延床面積 (㎡)	面積割合 (%)
大分類	中分類				
社会教育系施設	博物館等	2	2	1,469.33	6.7%
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設 レクリエーション施設・観光施設	6	18	2,416.22	11.0%
産業系施設	産業系施設	4	5	1,874.00	8.5%
子育て支援施設	幼保・こども園	2	6	5,876.31	26.7%
保健・福祉施設	高齢福祉施設	2	2	2,980.00	13.6%
行政系施設	庁舎 その他行政施設	14	18	7,016.46	31.9%
公園	公園	6	8	205.30	0.9%
その他施設	その他	3	3	147.80	0.7%
合計		39	62	21,985.42	100.0%

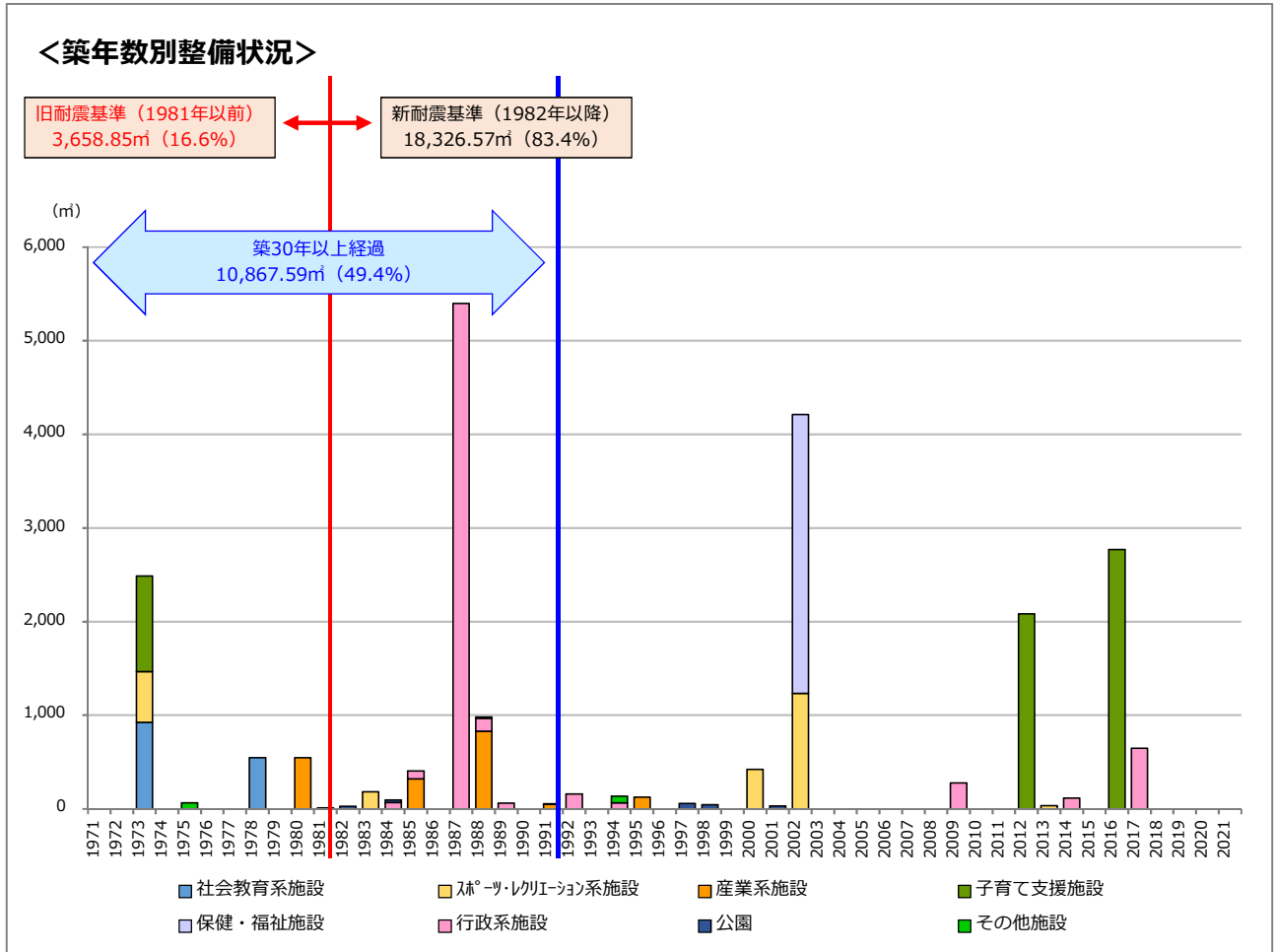
<施設分類別延床面積割合>





## 2 築年数別整備状況

本計画の対象施設の築年数別整備状況をみると、昭和56年（1981年）の新耐震基準以前に建築された施設は延床面積ベースで全体の16.6%、大規模改修の目安とされる築30年以上の施設は全体の49.4%を占めています。

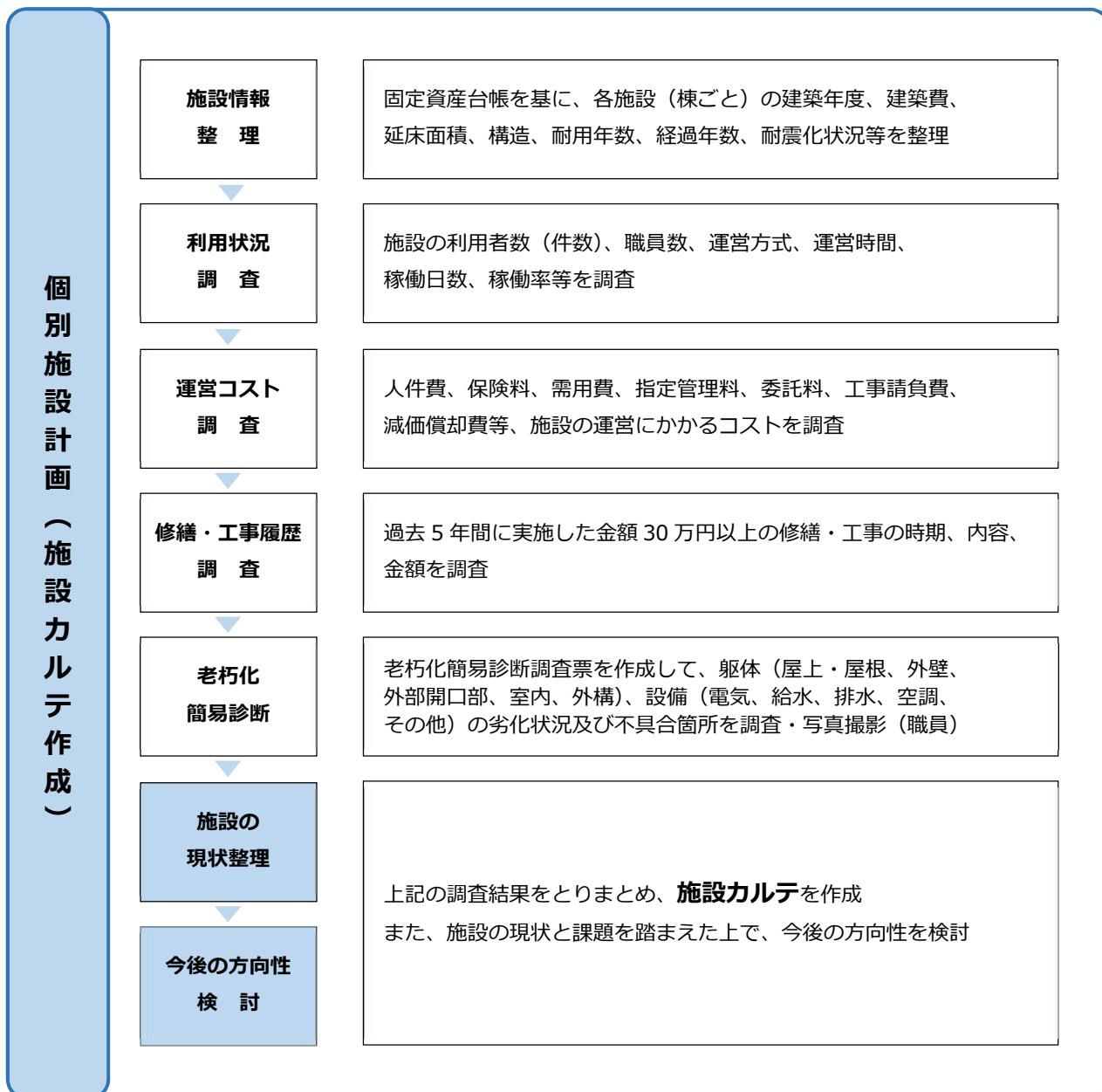


## 第3章 施設の状態等の調査

### 1 施設の状態等の調査（施設カルテの作成）

本計画では、以下のフローに基づき、個別施設ごとに利用・運営状況や修繕・工事履歴の調査、また建物の老朽化簡易診断を実施して、施設の現状と課題を整理した上で、今後の方向性等について検討し、個別施設ごとの「施設カルテ」を作成しました。

<施設の状態等の調査と方向性の検討フロー>



## 2 施設カルテの見方

〇〇施設

### 施設類型・施設名称

※施設類型は公共施設等総合管理計画と対応  
・〇〇施設 … 施設大分類

施設 NO. 施設名

### (1) 施設の概要

#### ①施設概要

施設名称		所管課	
所在地		施設分類	
代表建築年度			
建築費			
延床面積			
構造			
耐用年数			
耐震化			
付帯施設			

#### 対象年度区分

- ・令和元年度対象施設  
⇒個別施設計画（令和元年度）
- ・令和3年度対象施設  
⇒個別施設計画（令和3年度）

令和元年度対象施設

令和3年度対象施設

#### 施設概要

固定資産台帳を基に施設の基本的な情報を記載

※施設内に複数の建物がある場合の記載内容

- ・代表建築年度 … 主要な建物の建築年度（基本的には最も古い建築年度）
- ・建築費 … 全ての建物の合計建築費
- ・延床面積 … 全ての建物の合計延床面積
- ・構造 … 主要な建物の構造
- ・耐用年数 … 主要な建物の耐用年数
- ・経過年数 … 主要な建物の経過年数（令和2年度末時点）

#### ②利用・運営状況

	平成28年度 (2016年)	平成29年度 (2017年)	平成30年度 (2018年)	令和元年度 (2019年)	令和2年度 (2020年)
利用者数(件数)					
職員数					
運営方式					
運営時間					
稼働日数					
稼働率					
運営経費					

#### 運営経費の記載

施設内の全ての建物に係る支出の合計

- ・人件費、保険料、需要費、指定管理料、委託料、工事請負費、減価償却費、その他支出

#### 利用者数・運営状況

過去5年間の施設の利用状況・運営状況を記載

※施設内に複数の建物がある場合の記載内容

- ・建物ごとに利用・運営の状況が異なっており、かつ建物ごとに個別に状況を把握可能な場合  
⇒ 建物ごとに分けて利用状況等を記載
- ・建物ごとに利用・運営状況に差がない場合、もしくは建物ごとの個別の状況を把握不可能な場合  
⇒ 施設全体としての利用状況等を記載
- ・不明な場合には「-」と記載

### (2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費

#### 修繕・工事履歴

原則としては過去5年間で金額30万円以上の修繕・工事を記載

※5件以上の修繕・工事を実施している場合の記載内容

⇒ 金額が大きい順に5件を抽出して記載

### (3) 施設の現状と方向性

利用目的	
施設の現状	
今後の方向性	

#### 施設の現状と方向性

施設の利用目的・現在の状態・今後の方向性について  
本計画策定時点での町としての考え方を記載

## 第4章 施設カルテ

### 1 施設カルテ一覧

本計画で作成した「施設カルテ」は以下の54施設となります。なお、公共施設個別施設計画（令和元年度）対象施設も「施設カルテ」を作成しました。「施設カルテ」は別冊となります。

<施設カルテ一覧> ①

施設大分類	施設中分類	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m)	R01対象	R03対象
町民文化系施設	集会施設	01	アザレアホール須恵	アザレアホール須恵	1993	鉄骨造	4,451.35	○	
	文化施設	02	カルチャーセンター	カルチャーセンター	1979	鉄筋コンクリート	518.56	○	
社会教育系施設	図書館	03	あおば会館（図書館） ※施設番号12との複合施設	あおば会館（図書館）	1974	鉄骨鉄筋コンクリート	2,001.00	○	
	博物館等	04	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1973	鉄筋コンクリート	922.50		○
		05	久我記念館	久我記念館	1978	鉄筋コンクリート	546.83		○
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	06	スポーツ公園	卓球場	2002	鉄骨造	908.31		○
				弓道場	2002	鉄骨造	310.08		○
				廊下	2002	鉄骨造	14.57		○
		07	健康広場	健康広場管理棟	1973	鉄骨造	168.48		○
		08	西体育館	西体育館	1982	鉄筋コンクリート	940.00	○	
		09	武道場	武道場	1973	鉄骨造	374.04		○
		10	運動公園	管理棟	2000	鉄筋コンクリート	118.44		○
				倉庫	2000	鉄筋コンクリート	140.00		○
				トイレA	2000	鉄筋コンクリート	39.26		○
				作業員詰所	2000	木造	24.84		○
	トイレB			2000	鉄筋コンクリート	43.08		○	
	11	旅石広場	旅石広場倉庫	2013	木造	30.00		○	
			旅石広場便所	2013	木造	5.00		○	
	12	あおば会館（体育館） ※施設番号03との複合施設	あおば会館（体育館）	-	-	-	○		
	レクリエーション施設・観光施設	13	かしのきはらキャンプ場	バンガロー	1983	木造	48.60		○
				ケビン	1983	木造	44.82		○
				管理棟	1983	木造	24.30		○
便所				1983	木造	15.68		○	
炊事場				1983	木造	50.60		○	
産業系施設	産業系施設	14	野菜予冷庫	野菜予冷庫	1991	木造	50.00		○
		15	野菜収納庫	野菜収納庫	1995	鉄骨造	126.00		○
		16	旧みそ加工所	みそ加工所	1985	鉄骨造	320.00		○
		17	堆肥センター	堆肥センター	1980	鉄骨造	548.00		○
				堆肥センター（別棟）	1988	鉄骨造	830.00		○

## ＜施設カルテ一覧＞②

施設大分類	施設中分類	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	R01対象	R03対象
学校教育系施設	学校	18	須恵第一小学校	管理特別普通棟	1969	鉄筋コンクリート	2,137.00	○	
				特別普通棟	1971	鉄筋コンクリート	2,773.00	○	
				ブレハブ倉庫	2016	軽量鉄骨造	10.00	○	
				普通棟	1975	鉄筋コンクリート	1,179.00	○	
				給食室	1971	鉄筋コンクリート	260.00	○	
				屋内運動場	1971	鉄骨造	902.00	○	
				体育倉庫	1971	鉄骨造	72.00	○	
				給食室	2004	鉄筋コンクリート	83.00	○	
		19	須恵第二小学校	管理特別普通教室棟 1	1979	鉄筋コンクリート	1,889.00	○	
				管理特別普通教室棟 2	1979	鉄筋コンクリート	2,531.00	○	
				体育倉庫	1979	鉄筋コンクリート	76.00	○	
				倉庫	1979	鉄筋コンクリート	36.00	○	
				特別普通教室棟	1979	鉄筋コンクリート	890.00	○	
				屋内運動場	1982	鉄筋コンクリート	1,216.00	○	
				給食室	1978	軽量鉄骨造	216.00	○	
				照明管理棟	1978	鉄筋コンクリート	26.00	○	
				普通教室棟	2013	木造	444.80	○	
		20	須恵第三小学校	管理特別棟	1992	鉄筋コンクリート	2,217.00	○	
				普通教室棟	1992	鉄筋コンクリート	2,215.00	○	
				給食室	1992	鉄筋コンクリート	210.00	○	
				ポンプ室等	1992	鉄筋コンクリート	28.00	○	
				多目的ホール	1992	鉄骨鉄筋コンクリート	341.00	○	
				屋内運動場	1992	鉄筋コンクリート	1,035.00	○	
				クラブハウス	1992	鉄筋コンクリート	201.00	○	
				体育倉庫	1993	軽量鉄骨造	96.00	○	
		21	須恵中学校	特別普通教室棟 1	1967	鉄筋コンクリート	1,769.00	○	
				特別管理棟	1977	鉄筋コンクリート	252.00	○	
				特別管理普通教室棟	1977	鉄筋コンクリート	3,736.00	○	
				屋内運動場	1980	鉄筋コンクリート	2,766.00	○	
				特別普通教室棟 2	1981	鉄筋コンクリート	1,263.00	○	
				体育倉庫	1981	鉄筋コンクリート	48.00	○	
				部屋	1981	鉄筋コンクリート	144.00	○	
普通教室棟(まなビック・おひさまルーム)	1986			鉄筋コンクリート	417.00	○			

## 第4章 施設カルテ

### <施設カルテ一覧> ③

施設大分類	施設中分類	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	R01対象	R03対象
学校教育系施設	学校	22	須恵東中学校	管理特別棟	1988	鉄筋コンクリート	2,117.00	○	
				特別棟	1988	鉄筋コンクリート	977.00	○	
				普通棟	1988	鉄筋コンクリート	1,736.00	○	
				金工室木工室	1988	鉄筋コンクリート	286.00	○	
				屋内運動場	1988	鉄筋コンクリート	1,824.00	○	
				体育倉庫	1989	鉄骨造	78.00	○	
				部室	1990	コンクリートブロック	132.00	○	
				便所	1990	鉄筋コンクリート	40.00	○	
子育て支援施設	幼保・こども園	23	れいんぼー幼児園	幼児園棟	2012	木造	485.21		○
				保育棟	2012	木造	509.82		○
				幼児園幼・保共用棟	2012	木造	999.96		○
				幼児園倉庫	2012	木造	89.34		○
		24	アザレア幼児園	アザレア幼児園	2016	鉄筋コンクリート	2,770.98		○
				(わくわくルーム)管理・保育等	1973	軽量鉄骨造	1,021.00		○
		25	南幼稚園	管理棟	1976	軽量鉄骨造	673.00	○	
				保育等1	1976	軽量鉄骨造	342.00	○	
	保育等2			1978	軽量鉄骨造	130.00	○		
	幼児・児童施設	26	第一学童保育所	保育所	2013	鉄骨造	279.81	○	
		27	第二学童保育所	保育棟1	1988	木造	51.34	○	
				保育棟2	2009	木造	42.90	○	
				保育棟3	2015	木造	140.68	○	
28		第三学童保育所	保育棟	2006	鉄骨造	148.90	○		
29	やまももルーム	指導棟	1988	木造	111.00	○			
保健・福祉施設	高齢福祉施設	30	地域活性化センター	地域活性化センター	2002	鉄筋コンクリート	2,232.00		○
		31	福祉センター	福祉センター	2002	鉄筋コンクリート	748.00		○
行政系施設	庁舎	32	須恵町役場	庁舎	1987	鉄筋コンクリート	4,762.31		○
				公用車庫	1987	鉄骨造	288.51		○
				バス等車庫	1987	鉄骨造	157.02		○
				車庫	1987	鉄骨造	191.83		○
	その他行政施設	33	防災センター	防災センター	2009	鉄骨造	192.05		○
				須恵町消防団本部分回格納庫 ※防災センターに含む	-	-	-		○
		34	東部防災センター	東部防災センター	2014	鉄筋コンクリート	116.70		○
		35	城山防災会館	城山防災会館	2017	木造	454.61		○

## ＜施設カルテ一覧＞④

施設大分類	施設中分類	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	R01対象	R03対象
行政系施設	その他行政施設	36	須恵町佐谷消防会館	須恵町佐谷消防会館	1984	木造	67.70		○
		37	須恵町上須恵分団消防会館	須恵町上須恵分団消防会館	1992	木造	93.10		○
		38	須恵町須恵分団消防格納庫	須恵町須恵分団消防格納庫	1988	木造	54.6		○
		39	須恵町消防団甲植木分団	須恵町消防団甲植木分団	1985	木造	86.60		○
		40	須恵町乙植木分団消防会館	須恵町乙植木分団消防会館	1989	木造	59.62		○
		41	須恵町旅石分団消防格納庫	須恵町旅石分団消防格納庫	1988	木造	84.07		○
		42	須恵町飛越分団消防会館	須恵町飛越分団消防会館	2009	鉄骨造	83.72		○
		43	須恵町消防新生分団	須恵町消防新生分団	1994	木造	64.58		○
		44	須恵町新原分団消防格納庫	須恵町新原分団消防格納庫	1992	木造	67.07		○
		45	須恵町オープンインベーショ ンセンター	須恵町オープンインベーショ ンセンター	2017	鉄骨造	192.37		○
公園	公園	46	皿山公園	皿山公園便所	1997	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	57.42		○
		47	新生公園	新生公園便所	1998	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	46.00		○
				新生公園東屋	1982	木造	28.00		○
		48	守母公園	守母公園便所	1981	木造	12.00		○
				守母公園東屋	不明	木造	不明		○
		49	仲島水辺公園	仲島水辺公園便所	1991	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3.00		○
		50	郷土の水辺公園	郷土の水辺公園便所	2001	木造	30.00		○
51	新原公園	新原公園東屋	1984	木造	28.88		○		
その他施設	その他	52	須恵駅駅舎	須恵駅待合室及びトイレ	1994	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	69.20		○
		53	須恵中央駅待合室	須恵中央駅待合室	1988	鉄骨造	12.60		○
		54	シルバー人材センター作業所	シルバー人材センター作業所	1975	鉄骨造	66.00		○

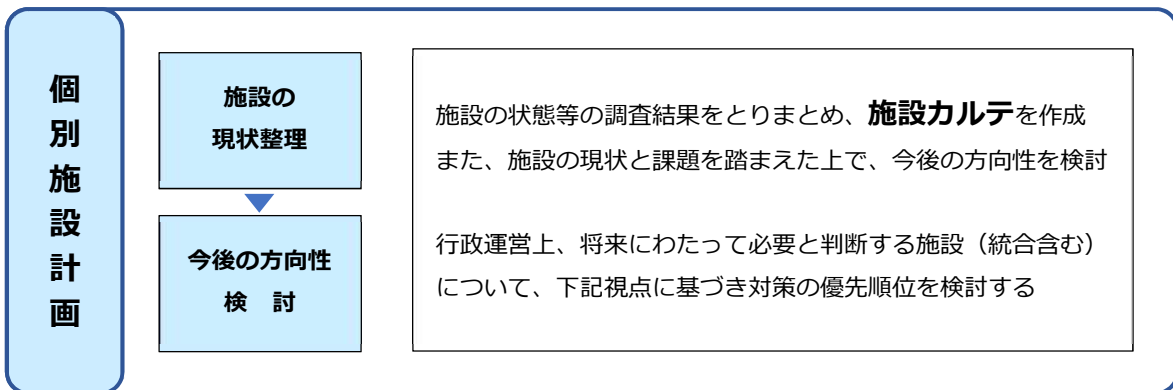
## 第5章 対策の優先順位の考え方

### 1 優先順位の考え方

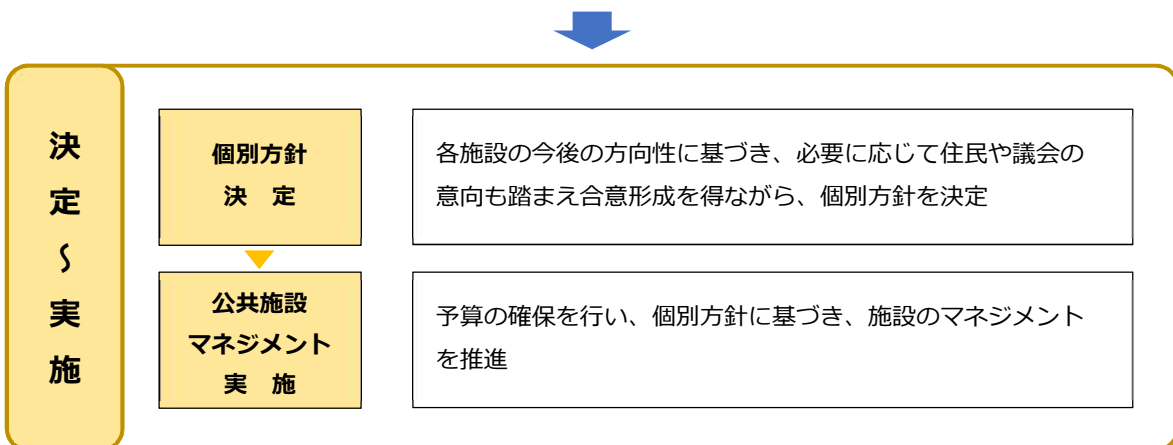
本計画で示した個別施設ごとの今後の方向性を基に、行政運営上、将来にわたって必要と判断する施設について、財政状況を考慮しながら、施設の安全性・機能性・経済性・代替性・社会性などの視点から、今後の保全等にかかる優先順位を検討します。また、必要に応じて住民や議会等とも合意形成を得て方針決定を行い、計画的に予算を確保し、施設のマネジメントを進めます。

ただし、継続利用が必要な公共施設等で、安全性が損なわれている施設や機能性が著しく低下している施設については、優先的に改修等を実施する方針とします。

<優先順位の考え方>



視点	優先順位を高める要因
安全性	・ 放置しておくことで利用者に直接・間接の物理的被害や大きな施設の滅失が予見されるもの
	・ 敷地周辺に悪影響（騒音・振動・著しい美観の喪失等）を与えており、解消が求められるもの
	・ 改修により施設の長寿命化・耐震化等、安全性の確保が明らかに見込まれるもの
機能性	・ 設置当初の本来の要求事項が満たせなくなっており、その改善を行うもの
	・ 避難場所等に指定されており、災害発生時を想定し健全な状態を特に維持しておくことが必要と判断されるもの
経済性	・ 予防保全により、将来のライフサイクルコストの低減が見込まれる状況にあるもの
代替性	・ 施設や機能として替えが効かない、または故障時に部品等の確保が困難なもの
社会性	・ 住民・社会のニーズの変化により、利用者満足度を満たせなくなったもの
	・ 環境負荷低減に貢献するもの





## 第6章 対策の実施方針

### 1 施設点検の基本方針

建築基準法第12条に基づく法定点検のほかに、本計画の策定にあたって作成した「老朽化簡易診断調査票」を使用して、所管課職員等による簡易的な施設点検を定期的を実施することで、不具合・危険箇所の早期発見に努めるとともに、各施設の劣化・損耗の状態を把握して予防保全につなげるものとします。

また、社会環境の変化や機能集約により廃止を予定するもの以外の施設については、「長寿命化」を対策の基本方針とし、施設の法定耐用年数を目安に専門家等による劣化度診断を実施して、診断結果に基づき具体的な改修計画を立案します。

<点検サイクル案>

点検・診断		R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
法定点検	建築基準法第12条	○	○	○	○	○	○	○
簡易点検	所管課職員等	-	○	○	○	○	○	○
劣化度診断	専門家（一級建築士等）	○※定期的						

第6章 対策の実施方針

<老朽化簡易診断調査票>

調査票(老朽化簡易診断)

基本情報

施設番号		建物番号		調査年月日	
施設名称				調査員	
建物名称				所管課	
施設分類		延床面積	m <sup>2</sup>	建築日	
構造		耐用年数	年	耐震診断	
主/付帯		経過年数	年	耐震改修	

I. 点検項目(躯体)

部位	劣化状況 (複数回答可)	仕様 (該当する場合のみ)	修繕 (当年度)
1.屋根・屋上	<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある	<input type="checkbox"/> 保護防水(屋上に出来る)	
	<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り跡がある	<input type="checkbox"/> 上記以外の屋上	
	<input type="checkbox"/> 防水層に膜れ等がある	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(金属板葺等)	
	<input type="checkbox"/> 屋根材に錆・損傷がある	<input type="checkbox"/> その他の屋根	
	<input type="checkbox"/> 屋根・屋上を目視点検できない		
2.外壁	<input type="checkbox"/> 鉄筋等が見えているところがある	<input type="checkbox"/> 石・タイル張り	
	<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある	<input type="checkbox"/> コンクリート	
	<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている	<input type="checkbox"/> 吹付け	
	<input type="checkbox"/> 外壁・基礎等に大きな亀裂がある	<input type="checkbox"/> その他の外壁	
	<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれがある		
	<input type="checkbox"/> 外部手すり等が錆・腐朽している		
3.外部開口部	<input type="checkbox"/> 窓・ドアの周りで漏水がある	<input type="checkbox"/> 普通サッシ・単板ガラス	
	<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆が多くみられる	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ・省エネガラス	
	<input type="checkbox"/> 窓・ドアに歪みがあり開閉できない	<input type="checkbox"/> 防音サッシ	
4.室内	<input type="checkbox"/> コンクリートの床・壁に亀裂がある	<input type="checkbox"/> 高い天井の大空間	
	<input type="checkbox"/> 天井が破損し、落下の危険がある		
	<input type="checkbox"/> 床仕上材に使用上の支障がある		
5.外構	<input type="checkbox"/> 地盤沈下による不具合がある	<input type="checkbox"/> 組積造・CB造の塀	
	<input type="checkbox"/> 塀・擁壁に倒壊の危険がある	<input type="checkbox"/> 擁壁	
	<input type="checkbox"/> 塗装に凸凹が多く崩壊の危険がある	<input type="checkbox"/> フェンス	

II. 点検項目(躯体以外)

部位	劣化状況 (複数回答可)	仕様 (該当する場合のみ)	修繕 (当年度)
1.電気設備	<input type="checkbox"/> 機器が全面的に錆びている	<input type="checkbox"/> 埋め込み型照明	
	<input type="checkbox"/> 照明器具落下の危険がある	<input type="checkbox"/> 吊り下げ型照明	
	<input type="checkbox"/> 機器が頻繁に故障する	<input type="checkbox"/> 特殊設備(高圧、蓄電池等)	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある	<input type="checkbox"/> 自家発電設備(太陽光含む)	
2.給水設備	<input type="checkbox"/> 水質・水量等で使用に支障がある	<input type="checkbox"/> 直結方式(ポンプ、水槽等なし)	
	<input type="checkbox"/> 給水ポンプで異音、漏水がある	<input type="checkbox"/> ポンプ、受水槽、高置水槽	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある		
3.排水設備	<input type="checkbox"/> 衛生器具等で使用に支障がある	<input type="checkbox"/> 下水道接続	
	<input type="checkbox"/> 排水ポンプで異音、漏水がある	<input type="checkbox"/> 浄化槽	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある		
4.空調設備	<input type="checkbox"/> 空調機器等で使用に支障がある	<input type="checkbox"/> 個別方式	
	<input type="checkbox"/> 異音、異臭、漏水がある	<input type="checkbox"/> 中央方式	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある		
5.その他設備	<input type="checkbox"/> 通常使用に支障がある	<input type="checkbox"/> エレベーター等の昇降機	
	<input type="checkbox"/> 頻繁に故障する	<input type="checkbox"/> 機械式駐車設備	
	<input type="checkbox"/> その他の指摘がある	<input type="checkbox"/> 融雪装置	

III. その他、要望等があれば自由に記入してください。

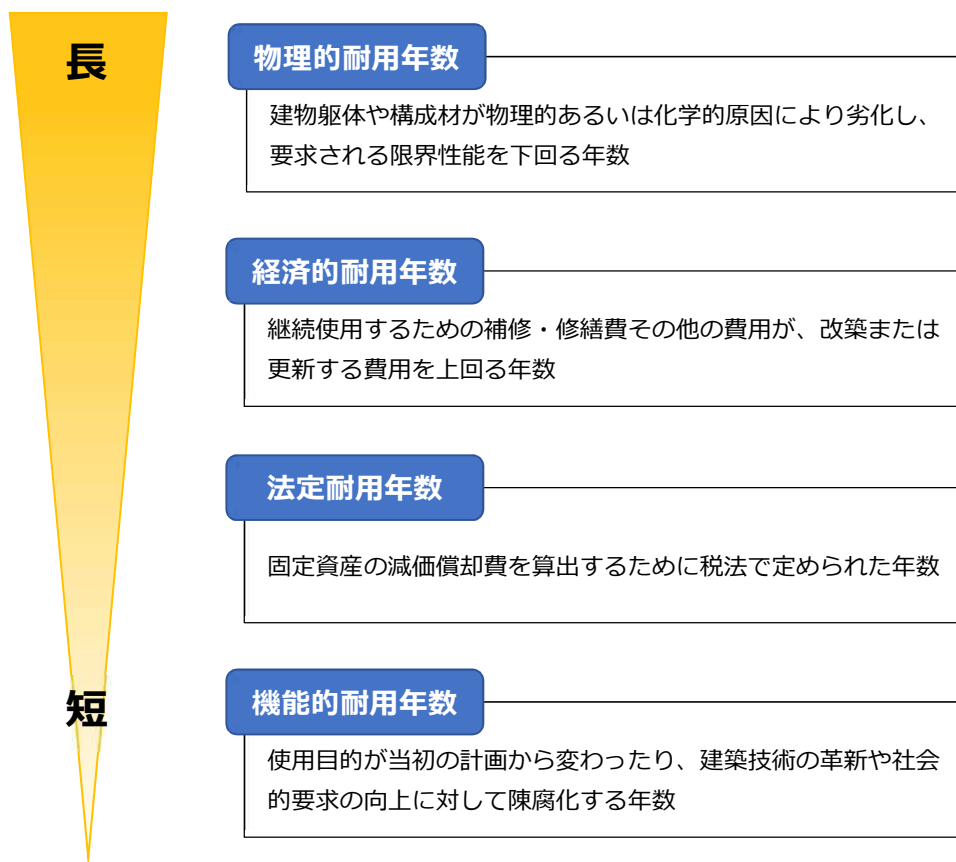
## 2 長寿命化の基本方針

### (1) 建築物の耐用年数の考え方

建築物の耐用年数には、様々な基準や考え方があります。一般的に耐用年数は、「機能的耐用年数<法定耐用年数<経済的耐用年数<物理的耐用年数」となりますが、これまでの施設の寿命は、最短の機能的耐用年数に近かったのが現状です。

しかし、今後、すべての公共施設等を機能的耐用年数の基準に建替えることは財政制約上困難であり、計画的に保全整備を行うことにより施設を長寿命化して供用期間を延ばし、最長の物理的耐用年数に出来る限り近づけることで、ライフサイクルコストの低減を目指します。

<建築物の耐用年数の考え方>



(2) 目標使用年数

公共施設等の長寿命化の目標として、施設使用の計画期間である「目標使用年数」を設定します。

目標使用年数は、施設の計画的な保全を実施するために設定するもので、「建築物の耐久計画に関する考え方」(日本建築学会)を参考に、本計画では建築物の物理的耐用年数まで使用し続けることを原則とし、目標使用年数を構造別に下表のとおりとします。

<目標使用年数>

構造	耐用年数	
	代表値	目標使用年数
(A) 鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート・鉄骨造	60年	80年
(B) 軽量鉄骨造・木造・コンクリートブロック	40年	50年

※ 基本的には「建築物の耐久計画に関する考え方」に示されている目標耐用年数の最大値(普通品質の場合)を設定しますが、コンクリートブロック造は小規模施設が多いため50年とします。

<建築物全体の望ましい目標耐用年数の級>

用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質 の場合	普通の品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質 の場合	普通の品質 の場合			
学校・官庁	Y <sub>0</sub> 100以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 100以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 40以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 60以上
住宅・事務所・病院	Y <sub>0</sub> 100以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 100以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 40以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 40以上
店舗・旅館・ホテル	Y <sub>0</sub> 100以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 100以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 40以上	Y <sub>0</sub> 60以上	Y <sub>0</sub> 40以上
工場	Y <sub>0</sub> 40以上	Y <sub>0</sub> 25以上	Y <sub>0</sub> 40以上	Y <sub>0</sub> 25以上	Y <sub>0</sub> 25以上	Y <sub>0</sub> 25以上	Y <sub>0</sub> 25以上

出典：日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」

<目標耐用年数の級の区分の例>

級	目標耐用年数		
	代表値	範囲	下限値
Y <sub>0</sub> 150以上	150年	120 ~ 200年	120年
Y <sub>0</sub> 100以上	100年	80 ~ 100年	80年
Y <sub>0</sub> 60以上	60年	50 ~ 80年	50年
Y <sub>0</sub> 40以上	40年	30 ~ 50年	30年
Y <sub>0</sub> 25以上	25年	20 ~ 30年	20年

出典：日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」

※Y<sub>0</sub>：目標耐用年数の級を表す記号

(3) 改修時期の考え方

建築物を構造別の目標使用年数まで長寿命化するために、定期的な改修サイクルを設定して計画的に予防保全を実施し、施設の安全性・機能性を維持します。構造別の主な改修時期のイメージと工事内容の例は以下のとおりとします。

<改修時期のイメージ>

**(A) 目標使用年数：80年**

- ・鉄骨鉄筋コンクリート
- ・鉄筋コンクリート
- ・鉄骨造

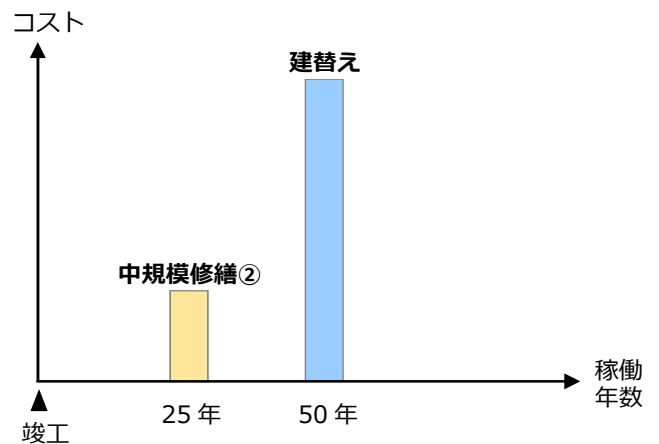
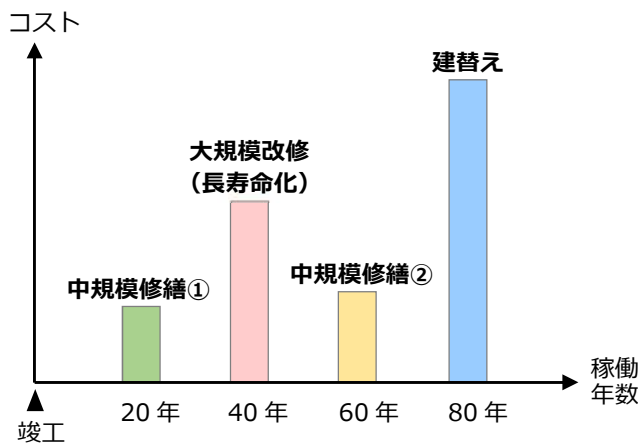
- (1) 築20年で中規模修繕①
- (2) 築40年で大規模改修（長寿命化）
- (3) 築60年で中規模修繕②
- (4) 築80年で建替え

**(B) 目標使用年数：50年**

- ・軽量鉄骨造
- ・木造
- ・コンクリートブロック

- (1) 築25年で中規模修繕②
- (2) 築50年で建替え

※ 大規模改修は実施しない



<工事内容の例>

中規模修繕①	中規模修繕②	大規模改修（長寿命化）	
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事		経年劣化による機能回復工事と、耐用性・快適性・省エネ性を確保するための機能向上工事	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上防水改修</li> <li>・外壁改修</li> <li>・トイレ改修</li> <li>・内装改修</li> <li>・設備機器改修</li> <li>・劣化の著しい部位の修繕</li> <li>・故障・不具合修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上防水改修</li> <li>・外壁改修</li> <li>・トイレ改修</li> <li>・内装改修</li> <li>・設備機器改修</li> <li>・劣化の著しい部位の修繕</li> <li>・故障・不具合修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート中性化対策</li> <li>・鉄筋の腐食対策</li> <li>・バリアフリー改修</li> <li>・外壁・屋上の断熱化改修</li> <li>・省エネルギー機器への更新</li> </ul>

※工事内容の例は参考を示したものであり、上表以外の内容でもそれぞれの工事の目的に合致するものであれば実施できるものとします。

### 3 対策費用の試算

#### (1) 対策費用のシミュレーション方法

本計画で各施設の「今後の方向性」として示した対策内容を実施した場合の効果を推計するため、本計画の対象施設の修繕・改修・建替え等工事費用について、以下の2つのケースでコストのシミュレーションを行いました。

**ケース①：全ての施設を現状規模のまま維持した場合**

(全ての施設を築30年で大規模改修、築60年で建替えを行って、現状の規模を維持)  
 ※総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」による試算

**ケース②：長寿命化の対策を実施した場合**

(対象施設すべてに対して長寿命化を実施)

#### (2) 対策費用のシミュレーション条件

対策費用のシミュレーションにおける条件の詳細は、以下のとおりとします。

<シミュレーション条件>

項目		条件	
試算期間		2021年度～2060年度 40年間 ・個別施設計画（令和元年度）と同じ	
更新費用の推計額		事業費ベースでの計算	
計算方法		延床面積×更新単価	
更新単価		次頁の更新単価表のとおり	
<ケース①> 全ての施設を現状規模のまま維持した場合	耐用年数	60年	
	大規模改修	建築後30年（期間：2年間）	
	建替え	建築後60年（期間：3年間）	
	改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）	・改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）は、今後10年以内に工事を実施するものとして、延床面積×更新単価の1/10の額を10年間にわたって計上 ・今後10年以内に建替え時期を迎える施設は、建替えまでの間は小規模修繕等により使用するものとして、積み残し分の改修費用は計上しない	
<ケース②> 長寿命化の対策を実施した場合	構造	・鉄骨鉄筋コンクリート ・鉄筋コンクリート ・鉄骨造	・軽量鉄骨造 ・木造 ・コンクリートブロック
	目標使用年数	80年	50年
	中規模修繕①	建築後20年（期間：1年間）	実施しない
	大規模改修	建築後40年（期間：2年間）	実施しない
	中規模修繕②	建築後60年（期間：1年間）	建築後25年（期間：1年間）
	建替え	建築後80年（期間：3年間）	建築後50年（期間：3年間）
	解体撤去	建築後60年（期間：1年間）	建築後40年（期間：1年間）
修繕／改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）	・修繕／改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）は、今後10年以内に工事を実施するものとして、延床面積×更新単価の1/10の額を10年間にわたって計上 ・今後10年以内に次の工事（修繕／大規模改修／建替え）時期を迎える施設は、次の工事までの間は小規模修繕等により使用するものとして、積み残し分の修繕／改修費用は計上しない		

&lt;更新単価表&gt;

(万円/㎡)

総合管理計画 施設分類		改修区別更新単価				
		中規模修繕①	大規模改修	中規模修繕②	建替え	解体撤去
社会教育系施設	博物館等	10	25	12	40	2.8
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	9	20	11	36	2.8
	レクリエーション施設・観光施設	9	20	11	36	2.8
産業系施設	産業系施設	10	25	12	40	2.8
子育て支援施設	幼保・こども園	8	17	10	33	2.8
保健・福祉施設	高齢福祉施設	9	20	11	36	2.8
行政系施設	庁舎	10	25	12	40	2.8
	その他行政施設	10	25	12	40	2.8
公園	公園	8	17	10	33	2.8
その他施設	その他	9	20	11	36	2.8

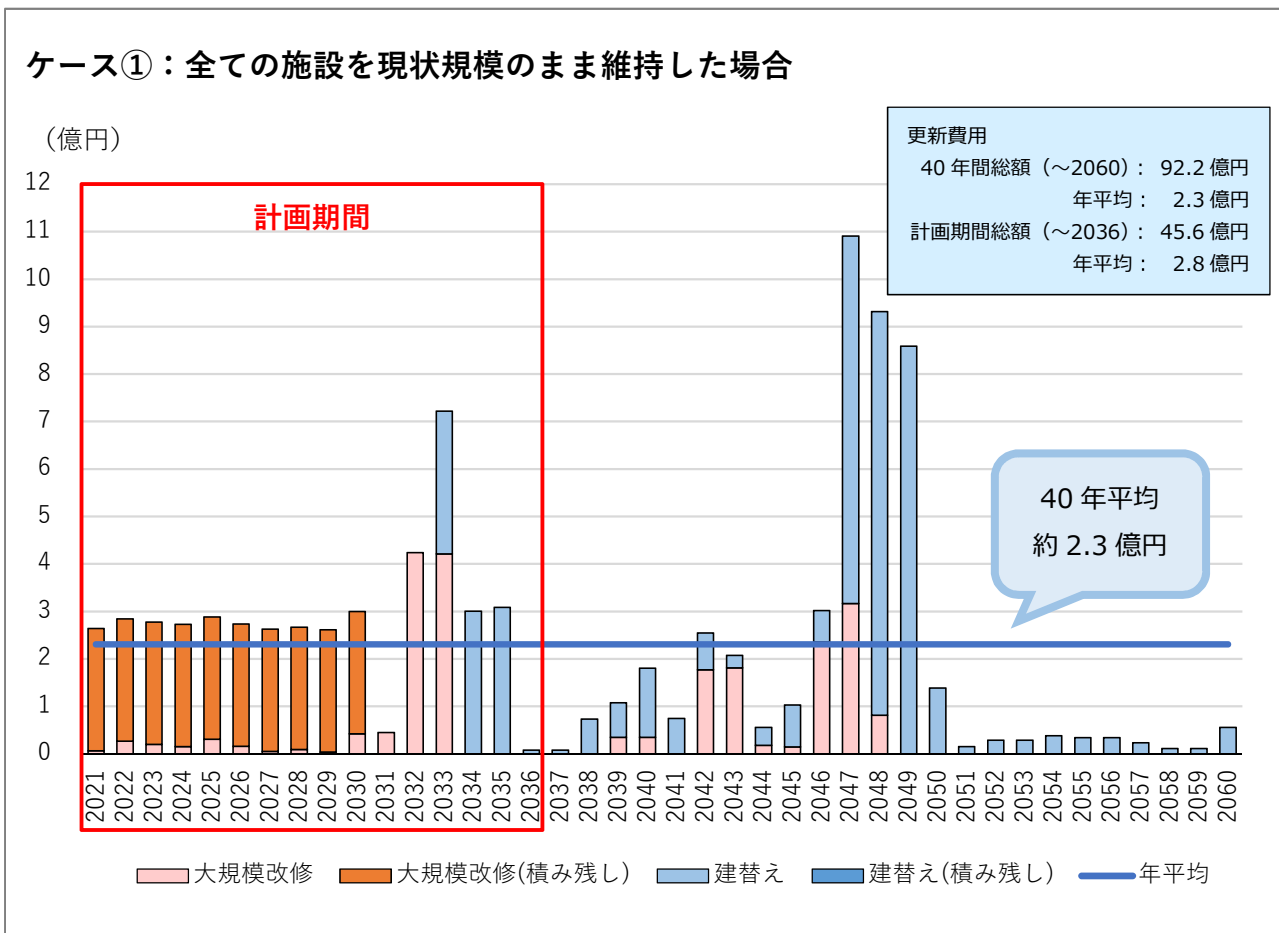
## 【解説】

- ・大規模改修及び建替えの更新単価は、総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」における標準単価を採用しました。(建替えに伴う解体、仮移転費用、設計料等については上記単価に含むものとして想定)
- ・中規模修繕①は建替えの約25%、中規模修繕②は建替えの約30%の更新単価として試算しました。



(3) ケース①：全ての施設を現状規模のまま維持した場合

全ての施設を現状規模のまま維持するものとして、施設の構造に関わらず、一律築 30 年で大規模改修、築 60 年で建替えを行う条件で将来の概算更新費用をシミュレーションすると、本計画の計画期限である令和 18 年度（2036 年度）までの 16 年間で必要となる費用の総額は約 45.6 億円（年平均：約 2.8 億円）、また今後 40 年間で必要となる費用の総額は約 92.2 億円（年平均：約 2.3 億円）の試算結果となります。



<ケース① 更新費用>

(千円)

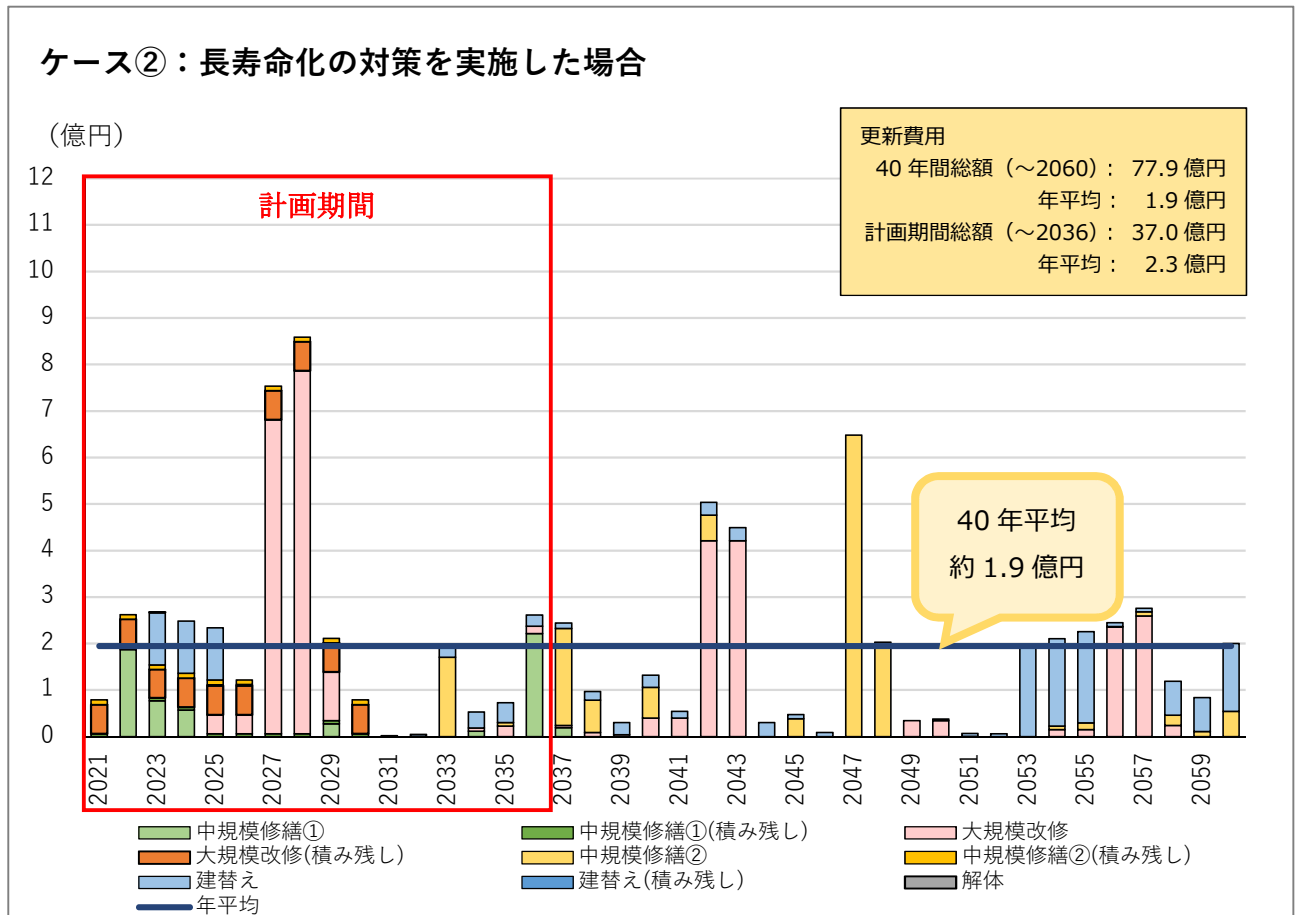
更新区分	計画期間（16年間） 2021年度～ 2036年度		40年間 2021年度～ 2060年度	
		年平均		年平均
大規模改修	1,064,159	66,510	2,156,424	53,911
建替え	917,077	57,317	4,488,279	64,504
大規模改修（積み残し）	2,576,201	161,013	2,576,201	112,207
建替え（積み残し）	0	0	0	0
合計	4,557,437	284,840	9,220,904	230,523

※数値は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



(4) ケース②：長寿命化の対策を実施した場合

本計画で各施設の「今後の方向性」として示した長寿命化の対策内容を実施した場合の概算更新費用をシミュレーションすると、本計画の計画期限である令和18年度（2036年度）までの16年間で必要となる費用の総額は約37.0億円（年平均：約2.3億円）、今後40年間で必要となる費用の総額は約77.9億円（年平均：約1.9億円）の試算結果となります。



<ケース② 更新費用>

(千円)

更新区分	計画期間（16年間） 2021年度～ 2036年度		40年間 2021年度～ 2060年度	
		年平均		年平均
中規模修繕①	582,470	36,404	601,707	15,043
大規模改修	1,685,788	105,362	3,242,618	81,065
中規模修繕②	183,370	11,461	1,591,036	39,776
建替え	467,326	29,208	1,566,797	39,170
解体撤去	680	43	680	17
中規模修繕①（積み残し）	62,823	3,926	62,823	1,571
大規模改修（積み残し）	620,842	38,803	626,842	15,521
中規模修繕②（積み残し）	98,536	6,158	98,536	2,463
建替え（積み残し）	0	0	0	0
合計	3,701,833	231,365	7,785,037	194,626

※数値は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

## 第6章 対策の実施方針

### (5) ケース①とケース②の比較

ケース①とケース②の更新費用試算額を比較すると、ケース②で施設の長寿命化を実施することにより、本計画の計画期限である令和18年度（2036年度）までの16年間では約8.6億円（約18.8%）、40年間では約14.4億円（約15.6%）の費用縮減が図れる見込みであることを示しています。

今後、施設の利用状況や老朽化状況に基づき、具体的な対策の優先順位を検討してコストの平準化を図り、町全体として質・量ともに適正な公共施設等の配置を実現することで、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進していきます。

#### <コスト比較>

(千円)

試算ケース	計画期間（16年間） 2021年度～ 2036年度		40年間 総額 2021年度～ 2060年度	
		年平均		年平均
① 全ての施設を現状規模のまま維持した場合	4,557,437	284,840	9,220,904	230,523
② 長寿命化の対策を実施した場合	3,701,833	231,365	7,785,037	194,626
コスト比較（②－①）	▲ 855,604	▲ 53,475	▲ 1,435,867	▲ 35,897
縮減率	▲ 18.8%	▲ 18.8%	▲ 15.6%	▲ 15.6%

※数値は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

### 4 実施スケジュール（案）

長寿命化を実施した場合（試算ケース②）の今後6年間の修繕・改修・建替えスケジュール（案）は以下のとおりです。 期間：令和3年（2021年）～令和8年（2026年）

<実施スケジュール（案）>（2021年～2026年）（千円）

大分類	施設NO	施設名称	建物名称	建築年度	目標使用年数	試算方法	年次別									
							2021	2022	2023	2024	2025	2026				
社会教育系施設	04	歴史民俗資料館	旧館	1973	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	23,063	大規模改修 (積み残し)	22,634	大規模改修 (積み残し)	21,783	大規模改修 (積み残し)	23,063	大規模改修 (積み残し)	23,063
										中規模修繕① 429	中規模修繕① 1,925					
	05	久我記念館	久我記念館	1978	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	13,671	大規模改修 (積み残し)	10,184	大規模改修 (積み残し)	13,671	大規模改修 (積み残し)	13,671	大規模改修 (積み残し)	13,671
スポーツ施設	06	スポーツ公園	卓球場	2002	80年	長寿命化			中規模修繕① 81,748							
			弓道場	2002	80年	長寿命化			中規模修繕① 27,907							
			廊下	2002	80年	長寿命化			中規模修繕③ 1,311							
	07	健康広場	健康広場管理棟	1973	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	3,370	大規模改修 (積み残し)	3,370	大規模改修 (積み残し)	3,370	大規模改修 (積み残し)	3,370	大規模改修 (積み残し)	3,370
09	武道場	武道場	1973	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	7,481	大規模改修 (積み残し)	7,481	大規模改修 (積み残し)	7,481	大規模改修 (積み残し)	7,481	大規模改修 (積み残し)	7,481	
10	運動公園	管理棟	2000	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	1,066	中規模修繕① (積み残し)	1,066	中規模修繕① (積み残し)	1,066	中規模修繕① (積み残し)	1,066	中規模修繕① (積み残し)	1,066	
		倉庫	2000	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	
		トイレA	2000	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	353	中規模修繕① (積み残し)	353	中規模修繕① (積み残し)	353	中規模修繕① (積み残し)	353	中規模修繕① (積み残し)	353	
		作業員詰所	2000	50年	長寿命化							中規模修繕② 2,732				
		トイレB	2000	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	388	中規模修繕① (積み残し)	388	中規模修繕① (積み残し)	388	中規模修繕① (積み残し)	388	中規模修繕① (積み残し)	388	
		トイレC	2000	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	505	中規模修繕① (積み残し)	505	中規模修繕① (積み残し)	505	中規模修繕① (積み残し)	505	中規模修繕① (積み残し)	505	
		11	旗石広場	旗石広場倉庫	2013	50年	長寿命化									
13	かしのきはらキャンプ場	バンガロー	1983	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	535	中規模修繕② (積み残し)	535	中規模修繕② (積み残し)	535	中規模修繕② (積み残し)	535	中規模修繕② (積み残し)	535	
		ゲレン	1983	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	493	中規模修繕② (積み残し)	493	中規模修繕② (積み残し)	493	中規模修繕② (積み残し)	493	中規模修繕② (積み残し)	493	
		管理棟	1983	50年	解体				解体費 680							
		便所	1983	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	172	中規模修繕② (積み残し)	172	中規模修繕② (積み残し)	172	中規模修繕② (積み残し)	172	中規模修繕② (積み残し)	172	
		炊事場	1983	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	557	中規模修繕② (積み残し)	557	中規模修繕② (積み残し)	557	中規模修繕② (積み残し)	557	中規模修繕② (積み残し)	557	
産業系施設	14	野菜予冷庫	野菜予冷庫	1991	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	600	中規模修繕② (積み残し)	600	中規模修繕② (積み残し)	600	中規模修繕② (積み残し)	600	中規模修繕② (積み残し)	600
	15	野菜収納庫	野菜収納庫	1995	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260	中規模修繕① (積み残し)	1,260
	16	びみそ加工所	びみそ加工所	1985	80年	長寿命化							大規模改修 4,000	大規模改修 4,000		
17	堆肥センター	堆肥センター1	1980	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	13,700	大規模改修 (積み残し)	13,700	大規模改修 (積み残し)	13,700	大規模改修 (積み残し)	13,700	大規模改修 (積み残し)	13,700	
		堆肥センター2	1988	80年	長寿命化											
子育て支援施設	23	れいんぼー幼児園	幼児園棟	2012	50年	長寿命化										
			保育棟	2012	50年	長寿命化										
			幼児園幼・保共用棟	2012	50年	長寿命化										
			幼児園倉庫	2012	50年	長寿命化										
24	アザレア幼児園	アザレア幼児園	2016	80年	長寿命化											
		(わくわくルーム)管理・保育等	1973	50年	長寿命化				建替え 112,310	建替え 112,310	建替え 112,310	建替え 112,310				
保健・福祉施設	30	地域活性化センター	地域活性化センター	2002	80年	長寿命化			中規模修繕① 4,950	中規模修繕① 48,000	中規模修繕① 57,000					
	31	福祉センター	福祉センター	2002	80年	長寿命化			中規模修繕① 67,320							
行政系施設	32	須恵町役場	庁舎	1987	80年	長寿命化					中規模修繕① 27,467					
			公用車庫	1987	80年	長寿命化										
			バス等車庫	1987	80年	長寿命化										
			車庫	1987	80年	長寿命化										
	33	防災センター	防災センター	2009	80年	長寿命化										
			須恵町消防団本部分団格納庫	2009	80年	長寿命化										
	34	妻部防災センター	妻部防災センター	2014	80年	長寿命化										
	35	城山防災会館	城山防災会館	2017	50年	長寿命化										
	36	須恵町佐谷消防会館	須恵町佐谷消防会館	1984	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	812	中規模修繕② (積み残し)	812	中規模修繕② (積み残し)	812	中規模修繕② (積み残し)	812	中規模修繕② (積み残し)	812
	37	須恵町上須恵分団消防会館	須恵町上須恵分団消防会館	1992	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,117	中規模修繕② (積み残し)	1,117	中規模修繕② (積み残し)	1,117	中規模修繕② (積み残し)	1,117	中規模修繕② (積み残し)	1,117
	38	須恵町須恵分団消防格納庫	須恵町須恵分団消防格納庫	1988	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	655	中規模修繕② (積み残し)	655	中規模修繕② (積み残し)	655	中規模修繕② (積み残し)	655	中規模修繕② (積み残し)	655
	39	須恵町消防団甲種木分団	須恵町消防団甲種木分団	1985	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,039	中規模修繕② (積み残し)	1,039	中規模修繕② (積み残し)	1,039	中規模修繕② (積み残し)	1,039	中規模修繕② (積み残し)	1,039
	40	須恵町乙種木分団消防会館	須恵町乙種木分団消防会館	1989	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	715	中規模修繕② (積み残し)	715	中規模修繕② (積み残し)	715	中規模修繕② (積み残し)	715	中規模修繕② (積み残し)	715
	41	須恵町旅石分団消防格納庫	須恵町旅石分団消防格納庫	1988	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	1,009	中規模修繕② (積み残し)	1,009	中規模修繕② (積み残し)	1,009	中規模修繕② (積み残し)	1,009	中規模修繕② (積み残し)	1,009
42	須恵町飛越分団消防会館	須恵町飛越分団消防会館	2009	80年	長寿命化											
43	須恵町消防新生分団	須恵町消防新生分団	1994	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	775	中規模修繕② (積み残し)	775	中規模修繕② (積み残し)	775	中規模修繕② (積み残し)	775	中規模修繕② (積み残し)	775	
44	須恵町新原分団消防格納庫	須恵町新原分団消防格納庫	1992	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	805	中規模修繕② (積み残し)	805	中規模修繕② (積み残し)	805	中規模修繕② (積み残し)	805	中規模修繕② (積み残し)	805	
45	須恵町オープンイノベーションセンター	須恵町オープンイノベーションセンター	2017	80年	長寿命化											

## 第6章 対策の実施方針

<実施スケジュール(案)> (2021年~2026年)

(千円)

大分類	施設NO	施設名称	建物名称	建築年度	目標使用年数	試算方法	2021	2022	2023	2024	2025	2026			
公園	46	血山公園	血山公園便所	1997	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	459	中規模修繕① (積み残し)	459	中規模修繕① (積み残し)	459	中規模修繕① (積み残し)	459	
	47	新生公園	新生公園便所	1998	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	368	中規模修繕① (積み残し)	368	中規模修繕① (積み残し)	368	中規模修繕① (積み残し)	368	
			新生公園東屋	1982	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	280	中規模修繕② (積み残し)	280	中規模修繕② (積み残し)	280	中規模修繕② (積み残し)	280	
	48	守母公園	守母公園便所	1981	50年	長寿命化									
			守母公園東屋	不明	50年	対象外									
	49	仲島水辺公園	仲島水辺公園便所	1991	80年	長寿命化									
	50	郷土の水辺公園	郷土の水辺公園便所	2001	50年	長寿命化							中規模修繕②	500	
	51	新原公園	新原公園東屋	1984	50年	長寿命化	中規模修繕② (積み残し)	289	中規模修繕② (積み残し)	289	中規模修繕② (積み残し)	289	中規模修繕② (積み残し)	289	
	その他施設	52	須恵駅駅舎	須恵駅待合室及びトイレ	1994	80年	長寿命化	中規模修繕① (積み残し)	623	中規模修繕① (積み残し)	623	中規模修繕① (積み残し)	623	中規模修繕① (積み残し)	623
		53	須恵中央駅待合室	須恵中央駅待合室	1988	80年	長寿命化								
54		シルバー人材センター作業所	シルバー人材センター作業所	1975	80年	長寿命化	大規模改修 (積み残し)	1,320	大規模改修 (積み残し)	1,320	大規模改修 (積み残し)	1,320	大規模改修 (積み残し)	1,320	



**須恵町公共施設個別施設計画**

**(令和3年度)**

令和4年3月

発行 須恵町  
企画・編集 須恵町 総務課

〒811-2193

福岡県糟屋郡須恵町大字須恵 711 番地

TEL : 092-932-1151 (代表)

FAX : 092-933-6579